

安曇野市制施行 10 周年記念

平成 27 年度
安曇野検定
～未来につなぐふるさと安曇野～

問題用紙
一般の部【基礎編】
検定時間 60 分間

◎指示があるまでは、この問題用紙を開かないでください。

◎試験開始までに、次の注意事項をご確認ください。

- 解答用紙に、受検番号・氏名を記入してください。
- 問題は、全部で 50 問です。
- 解答は、すべて四者択一式です。解答用紙の所定の欄の番号をはっきりとわかるように○で囲んでください。（複数記入は無効です。）
- 鉛筆又はシャープペンで記入してください。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消して、書き直してください。
- 問題用紙に落丁・乱丁・印刷不鮮明などがある場合は、係員に申し出てください。
- 試験開始後、30 分～50 分までは退出を認めます。

◎35 問以上の正解で合格です。結果については、2 月 19 日(金)以降に受検者本人宛てに通知します。

◎この問題用紙はお持ち帰りください。

平成 28 年 1 月 31 日
安曇野市教育委員会

第1問

平成27年（2015）10月1日の安曇野市制施行10周年を記念して制定されたものはどれでしょうか。

- | | |
|------|------|
| ① 市歌 | ② 市章 |
| ③ 市花 | ④ 市鳥 |

第2問

右の写真は、安曇野市の「市の木」として定められた樹木です。屋敷林としてもなじみのあるこの樹木の名前はどれでしょうか。



- | | |
|-------|--------|
| ① クヌギ | ② アカマツ |
| ③ スギ | ④ ケヤキ |

第3問

平成27年（2015）9月1日現在の安曇野市の人口と世帯数（ともに県内第6位）は、10年前の合併時と比べてどのように変化したでしょうか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 人口も世帯数も増えた | ② 人口は増えたが、世帯数が減った |
| ③ 人口は減ったが、世帯数は増えた | ④ 人口も世帯数も減った |

第4問

平成27年（2015）5月に開庁した安曇野市役所新本庁舎の最も近くにある施設はどれでしょうか。

- | | |
|----------------|-----------|
| ① 豊科近代美術館 | ② 穂高郷土資料館 |
| ③ 安曇野高橋節郎記念美術館 | ④ 豊科郷土博物館 |

第5問

昭和の大合併で旧5町村になる前まであった東川手村、七貴^{ななき}村といえ、現在のどの地域にあたるでしょうか。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 豊科地域 | ② 穂高地域 | ③ 三郷地域 | ④ 明科地域 |
|--------|--------|--------|--------|

第6問

旧堀金村の下水道マンホールの蓋にはカタクリ、ヒメギフチョウともう1つ安曇野市を代表する山が描かれています。その山はどれでしょうか。

- | | | | |
|------|--------|-------|-------|
| ① 燕岳 | ② 大天井岳 | ③ 常念岳 | ④ 蝶ヶ岳 |
|------|--------|-------|-------|

第7問

右の写真は、三郷地域を流れるある川の上流部にある滝（幅約5m、落差約30m）です。その川の名前はどれでしょうか。



- ① よろずい 万水川
- ② 烏川
- ③ 会田川
- ④ 黒沢川

第8問

右の写真の建物と最も関係のある人物は誰でしょうか。



- ① たかたひろあつ 高田博厚
- ② おぎはらもりえ 荻原守衛 ろくざん（碌山）
- ③ ただかすけ 多田加助
- ④ かわばたやすなり 川端康成

第9問

古代に、安曇野市の辺りに移り住んできたとされる「阿曇（安曇）族」の縁で、旧穂高町の時代から現在まで交流を続けている自治体はどこでしょうか。

- ① 東金市
- ② 江戸川区
- ③ 武蔵野市
- ④ 福岡市東区

第10問

安曇野市における次の伝統的な行事のうち、市内各地で行われているものはどれでしょうか。

- ① オフネ祭り
- ② おびしゃ 奉射祭
- ③ 安曇野水まつり
- ④ 福俵曳き

第11問

安曇野市で多くの人が生活の場としているところの標高は概ねどのくらいでしょうか。

- ① 300～500m
- ② 500～700m
- ③ 700～900m
- ④ 900～1,100m

第12問

「日本アルプス」の名を世界に広めたといわれるイギリス人宣教師の名前はどれでしょうか。

- ① アーサー
- ② エドワード
- ③ ウェストン
- ④ ヘンリー

第13問

北アルプスの雪解け水や雨水が長い時間をかけて地中にしみ込み、地下水が豊富に湧き出してくる場所が安曇野市内にあります。それはどの辺りでしょうか。

- ① しゃくなげ荘
- ② 烏川工業団地
- ③ 大王わさび農場
- ④ 一日市場駅

第14問

日本の^{そすい}疏水百選にも選定されている水路である「^{じっかせぎ}拾ヶ堰」の特徴として明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① 江戸時代に約3か月で開削された
- ② 等高線に沿ってほぼ平行に流れている
- ③ 全長は約15kmある
- ④ 途中で国道19号とも交差している

第15問

安曇野で確認されている遺跡のうち、最も古い遺跡は何時代のものでしょうか。

- ① 縄文時代
- ② 弥生時代
- ③ 古墳時代
- ④ 奈良時代

第16問

6世紀後半から7世紀にかけてつくられたと考えられている穂高古墳群F9号墳の発掘調査が行われている公園はどれでしょうか。

- ① 松尾寺山公園
- ② 国営アルプスあづみの公園
- ③ 穂高公園
- ④ 常念ふれあい公園

第17問

穂高古墳群の特徴として正しいものはどれでしょうか。

- ① 古墳の隅が角ばっている
- ② 現存している古墳の数は50基程度である
- ③ ほとんどの古墳が竪穴式石室を持つ前方後円墳である
- ④ 土器類や直刀、馬具などが出土している

第18問

安曇野市内にある神社仏閣の名称と場所（地域）の組み合わせとして、明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① 住吉神社・豊科地域
- ② 満願寺・穂高地域
- ③ 賀茂神社・堀金地域
- ④ 光久寺・明科地域

第19問

右の写真は、道祖神祭りの一種で、毎年1月15日前後の週末に豊科地域の新田・成相地区で行われるお祭りです。このお祭りの名前は何かというのでしょうか。

- ① 奉納獅子舞
- ② 福俵曳き
- ③ 三九郎
- ④ 鳥追い



第20問

右の写真は、安曇野市内のある場所にある道祖神です。
この道祖神の説明として正しいものはどれでしょうか。

- ① 下堀下村の道祖神
- ② 神代文字碑
- ③ 新屋公民館前の道祖神
- ④ 接吻道祖神



第21問

穂高地域の有明新屋にある曾根原家住宅（国重要文化財）は、安曇野市をはじめ中信地方で特有のある民家形式の最も古い形ではないかと考えられています。その民家形式はどれでしょうか。

- ① 入母屋造
- ② 寄棟造
- ③ 本棟造
- ④ 合掌造

第22問

安曇野の食文化に関する記述として、適切でないものはどれでしょうか。

- ① 大みそかの晩はお年取りの魚として、どの家でもブリを食べる
- ② 「おこひる」とは農作業の合間に食べるおやつのことをいう
- ③ 卵料理は江戸時代にも食べられていた
- ④ ドングリは縄文時代の主な食料の一つだった

第23問

信州サーモンは、明科地域の長野県水産試験場で開発された新品種で、地域の新たなブランドにもなっています。この魚を使った料理を食べられるお店には、目印として、その魚の身の色と似た色ののぼり旗が掲げられています。その色は何色でしょうか。

- ① ピンク色
- ② 白色
- ③ 黄色
- ④ オレンジ色

第24問

安曇野市でも用いられる方言の1つで、「せんぜ畑」とは何のことでしょうか。

- ① 1,000㎡の畑
- ② 自家用菜園
- ③ 先祖代々受け継がれてきた畑
- ④ 使い物にならない荒れた畑

第25問

堀金小田多井の生まれで、明治6年（1873）にガラ紡（大糸紡績機）を発明した人物は誰でしょうか。

- ① 臥雲辰致 がうん たっち ② 小林喜作 こばやし きさく ③ 臼井吉見 うすい よしみ ④ 高橋節郎 たかはし せつろう

第26問

穂高白金生まれの相馬愛蔵そうま あいぞうが、明治34年（1901）に上京して本郷に開業したパン屋が発祥で、現在、「新宿〇〇屋」として知られている店舗名の「〇〇」に当てはまるものは何でしょうか。

- ① 井村 ② 中村 ③ 成田 ④ 木村

第27問

安曇野市域の人口が増え始めた昭和40年代につくられた団地の名前として、間違っているものはどれでしょうか。

- ① アルプス団地 ② たつみ原団地 ③ 見岳町団地 ④ 青木花見産業団地

第28問

平成23年（2011）4月から施行された条例で、平成24年（2012）12月の豊科地域における「線引き制度」の廃止に深く関わっているものはどれでしょうか。

- ① 安曇野市の適正な土地利用に関する条例
② 安曇野市屋外広告物条例
③ 安曇野市地下水の保全・涵養かん及び適正利用に関する条例
④ 安曇野市議会基本条例

第29問

安曇野市内には2本の鉄道路線（ＪＲ篠ノ井線とＪＲ大糸線）が通り、全部で11か所の駅があります。それらの駅のうち、ＪＲ篠ノ井線にあるのはどれでしょうか。

- ① 安曇追分駅 ② 中萱駅 ③ 田沢駅 ④ 梓橋駅

第30問

安曇野市で、平成19年（2007）9月に運行を開始した新公共交通システム（デマンド交通）の名前は何でしょうか。

- ① あぷふーる ② あづみん ③ せせらぎ ④ はくちょう

第3 1 問

安曇野市の交通に係る出来事として記述したA～Dを、年代の古い順に正しく並べたものはどれでしょうか。

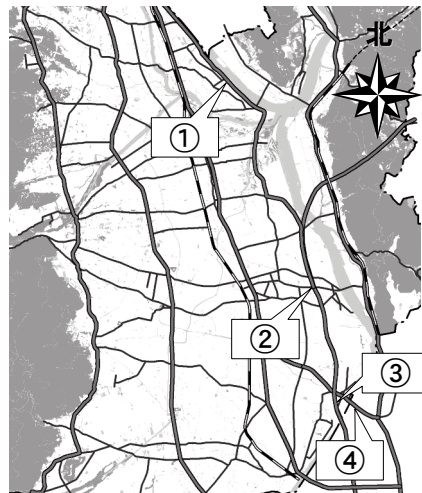
- A：国鉄篠ノ井線（現 JR 篠ノ井線）が全線開通した
- B：長野自動車道豊科インターチェンジが開通した
- C：「犀川通船」の運行が開始された
- D：安曇広域農道の全線が開通した

- ① A→C→D→B
- ② C→A→D→B
- ③ A→C→B→D
- ④ C→A→B→D

第3 2 問

右の地図に番号で示す交通関連の整備等のうち、安曇野市が合併する前の出来事はどれでしょうか。

- ① 高瀬川沿いの堤防道路（通称「オリンピック道路」）の開通
- ② 「豊科IC」から「安曇野IC」への名称変更
- ③ 梓川スマートICの設置
- ④ アルプス大橋の完成（国道147号高家バイパス全線開通）



第3 3 問

安曇野市制施行10周年を記念して、平成27年（2015）6月7日に開催された第1回信州安曇野ハーフマラソンの発着点となった公園はどれでしょうか。

- ① 県営烏川溪谷緑地
- ② 豊科南部総合公園
- ③ 三郷文化公園
- ④ 堀金中央公園

第3 4 問

安曇野市域の上下水道に関する記述として明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① 地下水位が低く、井戸を掘るのも容易でない地域では、河川や堰の流水を飲用水に利用していた
- ② 現在、安曇野市の水道水の水源は、ほぼ100%が地下水になっている
- ③ 昭和40年代から50年代にかけて、穂高町と明科町の市街地では、他の町村に先駆けて都市下水路の整備が始まった
- ④ 豊科、穂高、三郷、堀金の4地域の汚水は、光橋近くに「アクアピア安曇野」という下水道終末処理施設に集められ、処理を行った後、犀川に放流されている

第35問

図書館、学習室、多目的ホール、児童館などを複合させた地域コミュニティ拠点として、平成15年（2003）に明科地域に開館した交流学習施設の愛称はどれでしょうか。

- ① きぼう
- ② みらい
- ③ やすらぎ
- ④ ひまわり

第36問

右の地図は、堀金地域の一部の範囲を切り取った地図です。

この地図上で①～④の番号で示す場所に関する記述として明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① この辺りで拾ヶ堰が流れる向きは、南から北方向である
- ② 拾ヶ堰より標高の高い側に送水するためのポンプ小屋はこの辺りにある
- ③ この場所にある神社は諏訪神社である
- ④ この辺りの地形は河岸段丘である

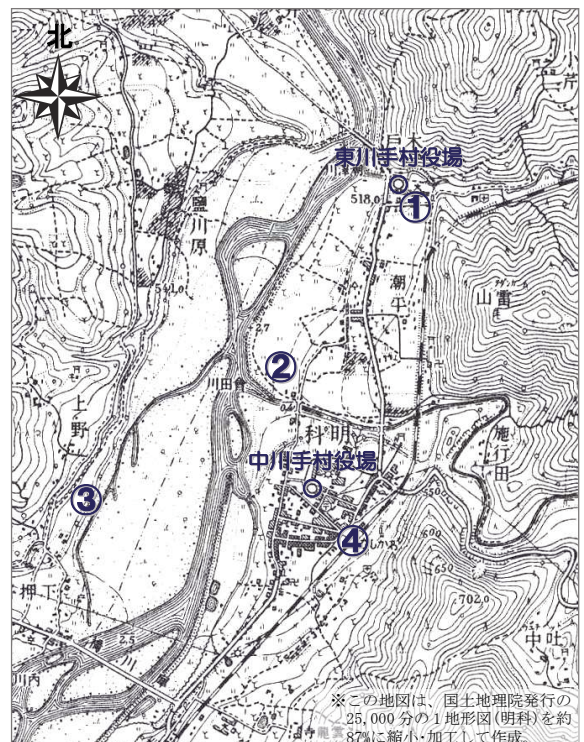


第37問

右の地図は、昭和22年（1947）の明科地域の市街地とその周辺部を切り取った地図です。

この地図上に、以下①～④の現在のおおよその位置を示しています。この位置が明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① 明科中学校
- ② 明科高等学校
- ③ 明科工場団地
- ④ 明科駅



昭和22年（1947）の地図

第 38 問

安曇野における昭和初期の農業形態の変化に関する次の文章にある（ A ）～（ D ）にあてはまる用語の組み合わせとして最も適切なものはどれでしょうか。

太平洋戦争中に実用化が進んだナイロンなどの化学繊維の急速な普及に伴い、（ A ）の生産が落ち込み、（ B ）は次第に衰えていきました。さらに昭和40年代以降は、工場進出などに伴う農家の次男、三男の農業離れや、（ C ）事業等により（ D ）の水田化や果樹園化が進み、（ B ）を営む農家は少なくなっていきました。

- ① A：桑の木 B：製材業 C：間伐 D：桑畑
- ② A：生糸 B：養殖業 C：間伐 D：森林
- ③ A：生糸 B：養蚕業 C：水利 D：桑畑
- ④ A：桑の木 B：製材業 C：水利 D：森林

第 39 問

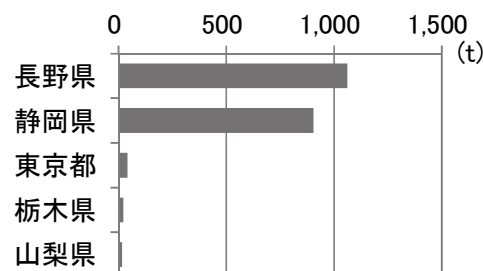
安曇野市が作付面積、収穫量ともに県内第 1 位となっている米に関する記述として明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① 「はぜ掛け」とは秋に行われる農作業の一つである
- ② 「ほ場整備」などの土地改良事業で農地が区画整理されたことにより、大型の農業機械の導入が進み、農作業を効率的にできるようになった
- ③ 田植えや稲刈りなどを隣近所が協力し共同で行う「結（ゆい、えい、手間替え）」という作業のしくみは、農作業の機械化とともに減少した
- ④ 安曇野市の水田の水のほとんどは地下水でまかなっている

第 40 問

右のグラフは、ある農産物の都道府県別の生産量を示しています。長野県産のこの農産物の 9 割以上は安曇野市で生産されています。この農産物はどれでしょうか。

- ① 米 ② 水わさび
- ③ りんご ④ 茶



資料：平成 22 年 (2010) 特用林産基礎資料

第 41 問

右の写真は、安曇野市で栽培されているある農産物です。この実からつくられる食べ物は特産品の一つで、夏に収穫されるものと、秋に収穫されるものがあります。この農産物はどれでしょうか。

- ① ジャガイモ ② 玉ねぎ
- ③ 小麦 ④ そば



第42問

安曇野市ではりんご栽培が盛んで、生産量は県内第4位となっています。そのりんご栽培に関する記述として明らかに間違っているものはどれでしょうか。

- ① 1つの木からより多くのりんごを採るために高木化を進めてきた
- ② 三郷地域のりんご栽培は、大正5年に南小倉地区にりんご園が開かれたのが始まりとされている
- ③ 水利事業やほ場整備事業が、りんごの栽培面積の拡大に貢献した
- ④ 現在、シナノスイートやシナノゴールドなど様々な品種のりんごが栽培されている

第43問

「穂高いんげん」とともに「信州の伝統野菜」に認定され、主に漬物として食べられる野菜で、穂高地域のある地名を冠するその野菜の名前は何でしょうか。

- ① 有明かぼちゃ
- ② 野沢菜
- ③ 田沢ねぎ
- ④ 牧大根

第44問

県下最大級の木材市場である「中信木材センター」がある三郷地域には、木材生産のためによく整備された山林があります。その名前として正しいものはどれでしょうか。

- ① 小倉官林
- ② 東山山林
- ③ 北沢山林
- ④ 烏川山林

第45問

かつて安曇野市域を南北に通る街道沿いには2つの宿場がありました。豊科には成相新田宿、穂高には保高宿があり、いずれも現在の各市街地の一部になっています。これらの宿場があった街道の名前は何でしょうか。

- ① 中山道
- ② 北国街道
- ③ 千国街道
- ④ 栗尾道

第46問

篠ノ井線が開業した明治後期から大正初期にかけて、河川輸送や鉄道輸送の利便性を活かして、明科駅周辺に進出した工場の種類として正しいものはどれでしょうか。

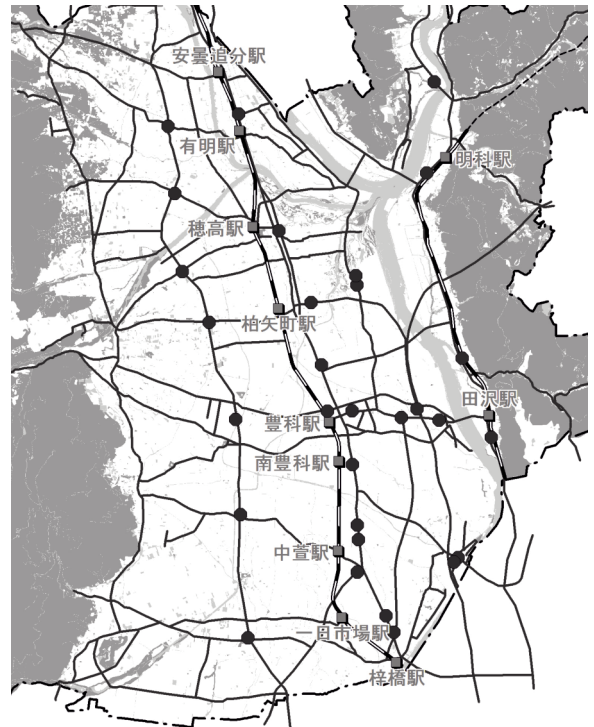
- ① 製材工場
- ② セメント工場
- ③ 漬物製造工場
- ④ 印刷工場

第47問

右の地図に示す黒丸の印は、平成26年（2014）10月31日時点の安曇野市におけるある種類の店舗の分布状況を表しています。

昭和54年（1979）に旧豊科町で初めてつくられ、いまでは市内各地の沿道で見られるこの店舗の種類は何でしょうか。

- ① 喫茶店
- ② コンビニエンスストア
- ③ ファーストフード店
- ④ レストラン



第48問

日本を代表する小説家である川端康成^{かわばたやすなり}、井上靖^{いのうえやすし}、日本画家の東山魁夷^{ひがしやまかい}の3氏が訪れ、北アルプスや安曇野一帯の風景を眺めた山はどれでしょうか。

- ① 光城山
- ② 長峰山
- ③ 室山
- ④ 有明山

第49問

500年以上前から続く伝統あるお祭りで、平成21年（2009）5月に行われた20年に一度の大遷宮祭には市内外から約56万人もの人々が訪れ、平成28年（2016）5月には小遷宮祭が行われる神社はどこでしょうか。

- ① 穂高神社
- ② 熊野神社
- ③ 岩原山神社
- ④ 荻原神社

第50問

安曇野市をホームタウンの一つとしているプロスポーツチームの名前はどれでしょうか。

- ① AC長野パルセイロ
- ② 信濃グランセローズ
- ③ 信州ブレイブウォリアーズ
- ④ 松本山雅FC